



沢渡町内公民館長 木村 希一

”記念品は乗鞍地区にあるうまいもの工房”の方で用意をしていただきました。事前に敬老会の案内とともに町会長からお祝いのメッセージを贈らせていただき、当日は役員が各家庭に訪問し挨拶と共に記念品を贈らせていただきました。

沢渡町会では、今年の敬老会は記念品として赤飯とお弁当を贈らせていただきました。七十五歳以上の方を対象に今年は十名でした。

記念品は乗鞍地区にあるうまいもの工房の方で用意をしていただきました。事前に敬老会の案内とともに町会長からお祝いのメッセージを贈らせていただき、当日は役員が各家庭に訪問し挨拶と共に記念品を贈らせていただきました。

祝敬老会

おめでとうございます

〈メッセージ〉

9 月に入ったとはいえ、まだまだ暑い日が続いています。

敬老の日おめでとうございます。皆様が健やかにこの日を迎えられたこと、大変嬉しく思います。

皆様の長寿とご健康を心よりお祝い申し上げます。

今の大野川区町会があるのは皆様のご尽力があってこそです。今後益々のご健勝を祈って、心ばかりのものを用意いたしました。どうぞご笑納ください。

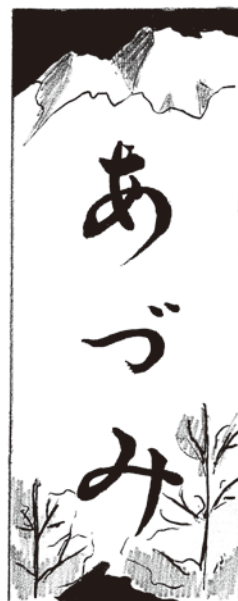
大野川区町会

大野川区町会では、残暑が厳しかった今年はそうめん「担保乃糸」と暖かなお祝いのメッセージを贈りました。



▲島々町会は記念品とお弁当をお贈りしました。

大野田町会は記念品、お弁当、お菓子をお贈りしました。▼



● 安曇地区 ●	
689 世帯	
男 647 人	
女 626 人	
合 計 1273 人	
R6.11.1 現在	



▲橋場町会は、やすらぎ荘で食事会と記念撮影をしました。



▲これであなたも釣り名人！釣った魚に対して得点が入ります。高得点は何かな？

釣りこ

老いも若きも大集合！体を動かして頭も使い、笑い声が体育館にひびき渡ります。35 名が参加しました。

今年もやります！

秋の恒例 稲核運動会

10/13

砂防防災 セミナー

10/8

十月八日、駒ヶ根高原フィールドミュージアムで行われた防災セミナーに参加しました。木立を抜け、太田切川を眺めながら砂防情報センターに入り、講習を受けました。

土石流の動画を見て、水の力の強さに改めて恐怖心を覚えしました。先程の川の中の巨大な岩が、ゴロゴロと転がる様子が想像できたからです。

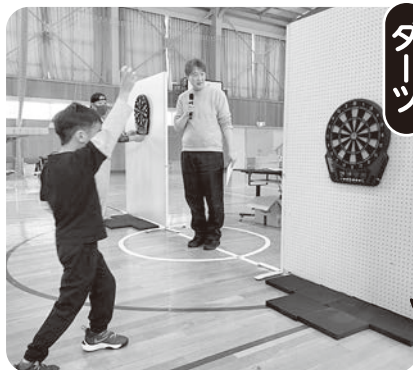
大雨の時などは、早めの避難し身を守る術がないと思いい知りました。

土屋 明美



ピンポン玉ラリー

ペアを作って何回打ち返せるか挑戦です。▲



ダーツ

ペアで協力して的数字に当て、刺さった数字が得点に！

安曇小中学校

元気な
安曇っ子

乗峰祭

じょうほう



安曇祭

十月五日に安曇祭がありました。僕が頑張ったことは二つあります。

一つ目は音楽会でオペラ「魔笛」をやったことです。永澤先生と四年生みんな頑張りました。僕は笛を持ちながら歩く演技をしました。すごくきん張りました。他にも「恋人か女房か」「きれいな音だ」「パパゲーノとパパゲーナの二重奏」をやりました。うまくできてよかったです。

二つ目は総合的な学習のステージ発表です。四年生は「平らな上高地と動物」をテーマにしました。そのために岳沢に登ったり、上高地のジオラマを作ったり、動物にいろいろな方にお話を聞いたりしてきました。平らな上高地には観光客も動物もいるから問題があることがわかりました。

今まで努力してきたことを安曇祭で発表できてよかったです。



小学4年 有馬 柊太



上高地合同学習を
振り返って

10/10

僕がこの学習会でリーダーとして頑張った事は、チームのみんなの事を考えてコースを選びをした事です。低学年の体力を考えて「ここで休憩を取ろう」とか「こんな事をしたら楽しいかな」「この植物はぜひみんなに紹介しよう」という事を考えながらコースを決めました。

当日は通行人の邪魔にならないように気を配ったり、低学年ができる遊びをしたり、とても疲れましたが、学習会が終わった後に小

学



Synergy

今年で五十五回目を迎えた乗峰祭が、十月十一日金曜日に行われました。

今年のテーマは「Synergy」です。「Synergy」には、簡単に言うと「1+1を2以上にする、助け合って相乗効果を

学生から「楽しかった!」と言われた時にはとても嬉しかったです。

来年はリーダーではないけれど、自分のやってきた事を下級生に伝えて、充実した会になるようにしたいです。

中学2年 齋藤 真真

生む」という意味が込められています。役員会で何回も話し合いながら決め、「まずはSynergyを創るために生徒全員が主体的になろう」という思いで、それを目標とし、準備がスタートしました。私は、今年で乗峰祭を運営するのが三年目になりましたが、後輩たちを引っ張っていく大変さを痛感すると共に、先輩方を見通しをもつ力や先頭に立って動くなどのすごさを改めて感じました。練習では全員で確認を重ねることが難しく、それでも当日ギリギリまで何回も繰り返し練習しました。乗峰祭だけでなく、音楽会の練習でも不安な気持ちでいっぱいでした。

そんな気持ちで迎えた当日、中学生全員がそれぞれの場所で主体的に動いていました。前日までの姿からさらにレベルアップし、自分で考えてスムーズに動くことができました。音楽会でも少し緊張して練習通りの声は出せなかったけれど、それでも「このメロニーで乗峰祭で歌うのは最後」という気持ちで、楽しみ

ながら最後まで歌いきることができました。

今回の乗峰祭では、最後までやりきることの大切さ、協力することの大切さを学びました。学んだことを生かし、残りの学校生活や高校生活に生かしていけるよう日々努力していきたいです。

中学3年 関沢 音愛

